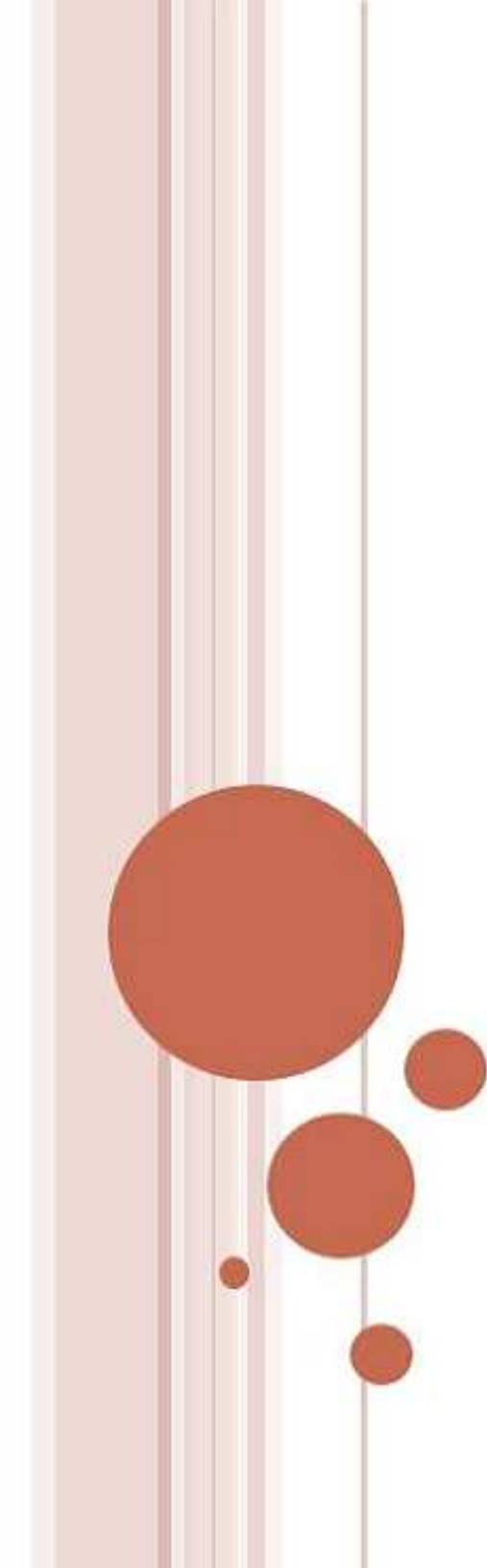




賢くふるまう

シリーズ～コロサイの信徒への手紙～

2014/9/21

コロサイの信徒への手紙4章5,6節

時をよく用い、外部の人に対して賢くふるまいなさい。いつも、塩で味付けされた快い言葉で語りなさい。そうすれば、一人一人にどう答えるべきかが分かるでしょう。



(教会の)外部の人たち

- クリスチャンをどう見ているか
 - 良いイメージ: 清く正しく美しく／マザーテレサ
 - 悪いイメージ: エゴイスト・ナルシスト・偽善者
- 学習や情報から
 - 歴史から: 十字軍・免罪符・キリシタン
 - 情報から: 対イスラム戦争
- 日本人の一般的な考え方
 - 宗教は必要に応じて上手に使う
 - 何か一つに決めるのは愚かで危険



賢くふるまいなさい

- 原文では“知恵を用いて”
 - 聖書は“知識”よりも“**知恵**”を大事にする
- 反対したり自己弁護したりしない
 - 自分を守るためではなく、キリストに近づける
- イエス・キリストを模範として
 - 敵対する者には知恵の言葉, 弱者には慰め
- 言葉よりも**行動**で
 - 最後は十字架にかかってその愛を示されたキリストのように



時をよく用いなさい

- 「よく用いる」は“買い戻す”の意
 - この世の霊に奪われた大切な時間を取り戻す
- 時をよく用いる
 - 「**機会**を十分に生かして用いなさい」新改訳
 - 「今の時を**生かして**用い」口語訳
- 時を見極める
 - 祈るべき時
 - 仕えるべき時
 - 語るべき時



快い言葉を語りなさい

- 「塩で味付けされた」=おいしい言葉？
 - 考えられた・調整された
 - 聞く人にとって役に立つ言葉
- 「快い言葉」
 - 原語では“**恵みのこもった**”の意
 - 「やさしい言葉」／口, 「親切な言葉」／改
 - 「悪い言葉を一切口にしてはなりません。ただ、聞く人に恵みが与えられるように、**その人を造り上げるのに役立つ言葉**を、必要に応じて語りなさい。」エフェソ4:29



あなたの言葉は大丈夫？

○こんな言葉はやめよう！

- 批判的・消極的な言葉
 - “どうしてあなたはいつもこうなの！”
- 自慢話・愚痴・昔話
- 意地悪な言葉・皮肉

○こんな言葉を使おう

- 積極的・肯定的な言葉
- ほめる言葉
- 尋ねる言葉



あなたの言葉は大丈夫？

○こんな言葉はやめよう！

- 批判的・消極的な言葉
 - “どうしてあなたはいつもこうなの！”
- 自慢話・愚痴・昔話
- 意地悪な言葉・皮肉

○こんな言葉を使おう

- 積極的・肯定的な言葉
- ほめる言葉尋ねる言葉

あなたに
わたしを
分からせたい

わたしは
あなたを
分かりたい

一人一人にどう答えるべきか
分かるでしょう

いつも何を考えているかが重要

善い人は良いものを入れた心の倉から良いものを出し、悪い人は悪いものを入れた倉から悪いものを出す。人の口は、心からあふれ出ることを語るのである。＜ルカ6:45＞

時をよく用い、外部の人に対して賢くふるまいなさい。いつも、塩で味付けされた快い言葉で語りなさい。そうすれば、一人一人にどう答えるべきかが分かるでしょう。

